

動物医療費のご支援についてのご報告とお礼

令和 7 年 3 月

総額 83,183 円

内訳:オンラインショップ	71,500 円
募金箱	1,783 円
動物病院応援ツアー	9,900 円 (奇数月実施)

たくさんのご支援をいただき、ありがとうございました！

今月の動物医療費

医薬材料費…お薬、点滴、ワクチン・駆虫薬・消毒剤・サプリメント・麻酔薬・検査薬・消耗品など

検査委託費…血液検査などの各種検査・病理組織検査・外部機関への検査依頼費(CT・MRI・内視鏡など)

医薬材料費 合計 212,535 円(税込)

【購入品(一部)】

- ラマのオス“アオイ”の吐出治療のための蠕動更新薬
- カナダカワウソのメス“カエデ”のグルコサミン
- ライオンのメス“プリンセス”のグルコサミン
- ピューマのオス“タフ”の整腸剤
- キリンのメス“ユン”、オス“カナト”の蹄用ビタミン剤
- 他に消毒薬、血液検査消耗品、ウイルス検査キット、ガーゼ、麻酔薬、縫合糸など

検査委託費 合計 87,736 円(税込)

【検査内容】

- ピューマのオス“No.17”、ニホンザルのオス“No.61”と“No.63”、ヤギのオス“むく”、アフリカゾウのメス“マオ”、保護されたニホンカモシカのオス、シタツंगाのオス“チャチャマル”、ムササビのメス“きょうと”、保護された野生動物、トビ“No.3”、ニホンアナグマのオス“おじおじ”の血液検査
- シタツंगाのオス“チャチャマル”保護されたニホンカモシカのオス細菌検査
- ヤマネのメス“No.48”腫瘍の病理組織検査
- ムササビのメス“きょうと”の尿検査、保護された野生動物のウイルス検査

盛岡市動物公園 ZOOMO では、日々動物たちの医療環境の向上を目指しています。動物たちの検査や治療にはお金がかかりますが、近年では動物医療費が年間約 280～380 万円かかっています。現状では、年により 60～160 万円の医療費が不足しています(キリンやゾウなどの大型動物の診療数で年間の診療費は大きくかわります)。そのため、令和2年より動物医療費のご支援をお願いしたところ、これまでにたくさんのご支援をいただき、手数料を除く全額を動物たちの医療のために使わせていただいております。動物医療費が充実したことで、これまで以上に治療の選択肢が広がったことを実感しております。ご支援くださったみなさまには改めて感謝申し上げますとともに、さらなる医療環境の向上のため、引き続きご支援をお願い申し上げます。